



5月21日、応接室において、剣淵町農商工業新規就業奨励金の目録贈呈が行われ、屯田町の高井隼人さんに対し贈呈されました。

高井さんは、ご実家の家業である農業を継承するため、今年4月に埼玉県から剣淵町へ戻られました。

剣淵町の基幹産業である農業の若い担い手として、今後の活躍が期待されます。



5月25日、公益社団法人北海道交通安全推進委員会から剣淵町交通安全推進協議会に対し、交通事故死ゼロ1,000日を達成したことにより表彰状及び盾が贈呈されました。

剣淵町の交通事故による死亡事故は、令和3年4月28日に1,000日を達成し、協議会長である早坂町長は「今後も死亡事故が起きないように安全運転を心がけてもらえるよう啓発していきたい」と述べられました。



▲新たに発刊された社会科副読本けんぶち（写真左）

今年度新たに、剣淵町社会科副読本編集委員会（編集委員長温泉敏）から「社会科副読本3年・4年けんぶち」が発刊されました。

この副読本は、今年4月から社会科の授業で活用されており、剣淵町の歴史や暮らしなどが解説されています。

平成28年に発行されてから5年が経過し、学習指導要領も変更されたため、内容を改め発刊されました。

副読本は、絵本の館で閲覧することができます。



7月1日、町民センター大集会室において、令和3年度招魂祭式典が行われました。

この招魂祭は、毎年剣淵町と招魂祭奉賛会で執り行っており、祭壇前で遺族や来賓者、一般参加者が戦没者に追悼の意を込め献花と参拝をしていましたが、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症予防のため、一般参加者の参拝を中止し、ご遺族と関係者のみで執り行われました。



7月1日から13日の間、マツダ陸上部の選手7名が剣淵町で合宿を行いました。

マツダ陸上部は毎年夏に剣淵町で合宿を行っており、昨年は新型コロナウイルス感染症影響により中止となり2年ぶりの実施となりました。

元旦に行われるニューイヤー駅伝など、多くの大会に出場していますので皆様の応援をよろしくお願いたします。



7月13日、町民センター大会議室において、剣淵町B&G海洋センター10年連続「特A評価」表彰式が行われました。

この表彰は、艇庫や体育館などの、利用数や事業開催状況などを定量的に確認し6段階で評価され、最高位の「特A」評価は、優れた管理運営を行う海洋センターに与えられています。

早坂町長は「町の重要な施設であり、大変名誉であり心から感謝申し上げます」と感謝の意を述べました。